

学校名	小平市立小平第六小学校	実施年月日	平成17年1月25日
指導者	加藤 豊	授業コード	G-新規
学年	4年	教科	国語
単元名	伝えよう、わたしたちの心 手と心で読む		
単元の目標	点字の伝え合いの方法に興味をもち、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を正しく読む。		
単元の指導計画	<p>第1次 単元の趣旨を確認する。教材文を三つのまとまりに分け、まとまりごとの内容を読み取る。</p> <p>第1時 全文を通読し、初発の感想を交流する。・・・本時</p> <p>第2～4時 まとまりごとの内容を読み取る。</p> <p>第5時 この作品から感じたことについて自由に交流する。</p> <p>第2次 点字について知る。</p> <p>第1時 点字に実際に触れてみる。P.51の点字を触り、感想を述べ合う。点字を打つ道具を使って、実際に点字を打って、感想を述べ合う。</p>		
本時のねらい	全文を通読し、おおよその内容をつかみ、初発の感想を交流する。		

本時の学習活動の展開

導入	<p>【1】 題名から作品の内容を想像する。</p> <p>題名から考えたことを自由に交流する。</p>
展開	<p>【2】 全文を通読し、おおよその内容をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツ「ALE-NET：身の回りにある点字をさがしにいこう」を活用し、身近な生活の中にある点字というものを紹介する。 段落分けをする。 <p>【3】 初発の感想をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自、自由な観点で感じたことをまとめる。 <p>【4】 感想を交流する。</p>
まとめ	<p>【5】 次時の予告を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を三つのまとまりに分け、まとまりごとの内容を読み取っていく。
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	<p>第1段落では、身近な生活の中にある点字について紹介されている。また、券売機とエレベーターについては、点字の例が写真で示してある。点字についての導入であるこの段落を読み進める際、児童に自分が見たり、触ったりしたことのある点字について発表してもらい、それに合わせてデジタルコンテンツを活用して画像を示し、それを通して点字について理解を深めていく。本文だけではなく、実際に点字がどのような場所で使われているかの画像を見ることによって、児童が点字についてより興味をもつものと考えた。</p>

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。

学校名	小平市立小平第六小学校	実施年月日	平成17年1月25日
指導者	加藤 豊	授業コード	G-新規
学年	4年	教科	国語
単元名	伝えよう、わたしたちの心 手と心で読む		
単元の目標	点字の伝え合いの方法に興味をもち、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係を考え、文章を正しく読む。		
単元の指導計画	<p>第1次 単元の趣旨を確認する。教材文を三つのまとまりに分け、まとまりごとの内容を読み取る。</p> <p>第1時 全文を通読し、初発の感想を交流する。・・・本時</p> <p>第2～4時 まとまりごとの内容を読み取る。</p> <p>第5時 この作品から感じたことについて自由に交流する。</p> <p>第2次 点字について知る。</p> <p>第1時 点字に実際に触れてみる。P.51の点字を触り、感想を述べ合う。点字を打つ道具を使って、実際に点字を打って、感想を述べ合う。</p>		
本時のねらい	全文を通読し、おおよその内容をつかみ、初発の感想を交流する。		

本時の学習活動の展開

導入	<p>【1】 題名から作品の内容を想像する。</p> <p>題名から考えたことを自由に交流する。</p>
展開	<p>【2】 全文を通読し、おおよその内容をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> デジタルコンテンツ「ALE-NET：身の回りにある点字をさがしにいこう」を活用し、身近な生活の中にある点字というものを紹介する。 段落分けをする。 <p>【3】 初発の感想をまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各自、自由な観点で感じたことをまとめる。 <p>【4】 感想を交流する。</p>
まとめ	<p>【5】 次時の予告を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本文を三つのまとまりに分け、まとまりごとの内容を読み取っていく。
デジタルコンテンツの利用計画と利用主旨	<p>第1段落では、身近な生活の中にある点字について紹介されている。また、券売機とエレベーターについては、点字の例が写真で示してある。点字についての導入であるこの段落を読み進める際、児童に自分が見たり、触ったりしたことのある点字について発表してもらい、それに合わせてデジタルコンテンツを活用して画像を示し、それを通して点字について理解を深めていく。本文だけではなく、実際に点字がどのような場所で使われているかの画像を見ることによって、児童が点字についてより興味をもつものと考えた。</p>

(備考1) 枠の大きさを変更しても構いません。

(備考2) 学習活動の展開については自由フォーマットの別紙を添付しても構いません。その際はその旨を上枠に記入してください。